



## 平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイレップ

コード番号 2132 URL <http://www.irep.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 紺野俊介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO管理本部長 (氏名) 永井敦

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3596-8700

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	12,941	0.1	5	△96.7	7	△95.1	△19	—
26年9月期第1四半期	12,931	19.5	154	71.0	156	68.8	94	55.8

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 △22百万円 (—%) 26年9月期第1四半期 92百万円 (30.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	△0.69	—
26年9月期第1四半期	3.45	3.41

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第1四半期	11,324	3,926	33.1	136.70
26年9月期	12,501	3,940	30.5	138.86

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 3,752百万円 26年9月期 3,810百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	1.50	1.50
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000 ～58,000	2.6 ～8.2	520 ～650	1.4 ～26.7	280 ～360	△11.0 ～14.5	10.20 ～13.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期1Q	27,770,000 株	26年9月期	27,760,000 株
27年9月期1Q	316,047 株	26年9月期	316,047 株
27年9月期1Q	27,448,518 株	26年9月期1Q	27,403,988 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループが関連するインターネット広告媒体費市場規模は平成25年で7,203億円(前年比8.7%増:株式会社電通調査)であり、その後も継続的かつ順調に拡大しております。なかでも当社が対面する運用型広告市場は、運用を伴わない従来型のディスプレイ広告をも市場に取り込む形で成長しており、前年比21.6%増(4,122億円)と、引き続き市場全体に占める割合が高まっております。

当社は運用型広告市場(広告代理店経由)において、その代表的な手法である検索連動型広告(以下、サーチ広告)での優位性を背景として安定的かつ継続的に成長し、トップシェアを堅持して参りました。現在、サーチ広告の市場成長率は以前と比較して鈍化傾向にあり、一方で広告配信技術の進化等を背景とした運用型ディスプレイ広告やスマートフォン関連広告、動画広告が大きな成長を見せています。当社はこの事業環境の変化を成長へとつなげるべく、「運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー」を目標に掲げ、サーチ広告を中心とした事業モデルからの構造変革を急いでおります。

当第1四半期連結累計期間は、広告代理事業において動画広告やスマートフォン関連広告といった成長分野の取扱高が順調に拡大いたしました。また博報堂DYグループ経由のナショナルクライアント(※)の取扱いが前年同期比で大きく増加するなど好調に推移いたしました。加えて、案件ごとの収益性管理の強化や広告運用の自動化システム「Marketia®(マーケティア)」の新バージョンへの移行を開始する等、本事業における収益性の改善にも積極的に取り組み、今後につながる成果を上げております。一方、既存顧客において予算投下の伸びが限定的であった事や、前年第3四半期に発生した一部大口顧客の離脱等が影響し、前年同期と比較して売上高の増加は限定的なものとなりました。

広告周辺ソリューション事業では、主力のSEOサービスにおいて新規顧客の開拓やコンテンツマーケティング等の新たなサービスに対する引き合いが順調であったこと、加えて2014年7月に連結したオープンコート社の業績寄与があったものの、一部の既存大口顧客のニーズ変化に対応中であるため、売上・利益とも軟調に推移いたしました。

その他、グローバル展開では、2014年10月にベトナムの大手デジタルマーケティングエージェンシーMOORE社の子会社化を完了いたしました(※※)。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は12,941百万円(前年同期比0.1%増)となりました。

一方、収益性の高い広告ソリューション事業の進捗が限定的であったことや、事業構造の転換に対応するための従業員の採用や教育、外部リソース活用による業務委託や増床といった先行投資的な支出に伴い販売管理費が増加したことにより、営業利益5百万円(同96.7%減)、経常利益7百万円(同95.1%減)となりました。加えて成長領域の商品に関連する取引先との契約を一部見直し、費用を前倒して計上したことから、特別損失が発生し、その結果四半期純損失19百万円(前年同期は四半期純利益94百万円)となりました。

なお、当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(※) 広告費で国内上位500社が目安

(※※) 連結損益計算書への取込みは2015年9月期第2四半期を予定

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1,177百万円減少し、11,324百万円となりました。これは主に、法人税の支払等による現金及び預金の減少827百万円及び売掛金の減少680百万円等によるものであります。負債については、前連結会計年度末と比べて1,163百万円減少し、7,397百万円となりました。これは主に、買掛金の減少785百万円及び未払消費税等の減少254百万円等によるものであります。純資産については、前連結会計年度末と比べて14百万円減少し、3,926百万円となりました。これは主に、少数株主持分が43百万円増加したものの、四半期純損失19百万円の計上及び配当金の確定による減少41百万円により利益剰余金が60百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成26年10月31日に公表いたしました連結業績予想に対し、現時点における変更はありません。今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間において、MOORE ONLINE DEVELOPMENT SOLUTIONS CORPORATION は、新たに株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,330,162	2,502,951
受取手形及び売掛金	7,340,922	6,660,812
繰延税金資産	46,173	54,225
その他	303,182	274,872
流動資産合計	11,020,440	9,492,862
固定資産		
有形固定資産		
建物	235,712	252,910
減価償却累計額	△89,707	△96,573
建物(純額)	146,005	156,336
工具、器具及び備品	217,630	234,243
減価償却累計額	△148,669	△155,665
工具、器具及び備品(純額)	68,961	78,578
有形固定資産合計	214,966	234,915
無形固定資産		
のれん	123,109	279,213
その他	406,493	454,064
無形固定資産合計	529,602	733,277
投資その他の資産		
投資有価証券	368,737	426,485
繰延税金資産	51	25
その他	367,380	436,467
投資その他の資産合計	736,169	862,978
固定資産合計	1,480,738	1,831,172
資産合計	12,501,179	11,324,034

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,363,612	5,578,342
短期借入金	1,001,716	1,001,287
未払法人税等	52,276	13,165
未払消費税等	677,239	422,318
賞与引当金	100,822	1,959
その他	304,723	322,314
流動負債合計	8,500,392	7,339,387
固定負債		
長期借入金	8,425	8,425
繰延税金負債	51,567	49,501
その他	20	-
固定負債合計	60,012	57,926
負債合計	8,560,405	7,397,314
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,140	550,390
資本剰余金	540,140	540,390
利益剰余金	2,658,813	2,598,601
自己株式	△44,839	△44,839
株主資本合計	3,704,253	3,644,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,313	108,583
為替換算調整勘定	△5,803	△206
その他の包括利益累計額合計	106,509	108,376
少数株主持分	130,011	173,801
純資産合計	3,940,774	3,926,720
負債純資産合計	12,501,179	11,324,034



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	12,931,792	12,941,354
売上原価	11,745,705	11,751,327
売上総利益	1,186,086	1,190,026
販売費及び一般管理費	1,031,698	1,184,956
営業利益	154,388	5,070
営業外収益		
受取配当金	4,104	4,118
為替差益	4,226	-
補助金収入	-	2,910
その他	359	1,542
営業外収益合計	8,689	8,571
営業外費用		
支払利息	881	921
為替差損	-	3,524
開業費	1,859	-
持分法による投資損失	3,563	1,501
その他	432	0
営業外費用合計	6,737	5,947
経常利益	156,341	7,694
特別損失		
解約精算金	-	31,500
特別損失合計	-	31,500
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	156,341	△23,805
法人税、住民税及び事業税	24,732	8,594
法人税等調整額	36,501	△8,026
法人税等合計	61,233	568
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	95,107	△24,374
少数株主利益又は少数株主損失(△)	610	△5,328
四半期純利益又は四半期純損失(△)	94,497	△19,045

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	95,107	△24,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,251	△3,730
為替換算調整勘定	△5,023	5,762
その他の包括利益合計	△2,771	2,032
四半期包括利益	92,335	△22,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,478	△17,179
少数株主に係る四半期包括利益	△142	△5,162

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。